Strix 12：252-253（1993）

ゴイサギの遊泳

小林隆成[1]

新興住宅地の調整池でゴイサギが遊泳しているのを観察した．サギ類の遊泳については報告例がないので以下に報告する．

観察地

観察地は茨城県つくば市に位置する新興住宅地「桜ニュータウン」の雨水調整池である（図1）．多少の流れはあるものの，水面はほとんど停滞している．面積は約3,500m²で，北側は広葉樹林の丘陵，東側と南側は水田，西側は住宅団地である．観察した場所は西側の道路で，ここから見下すと池が一望できる．池の南100mには水田地帯を花室川が霞ケ浦にむかって流れている．池は1/4程の開水面を残し，マコモが群生しており，その中に少数のヨシやヤナギがみられる．またウシガエル，トノサマガエル，フナ，コイなどが生息し，ゴイサギ，コサギ，カルガモ，カイツブリ，バン，カワセミなども生息している．水深は深いところで2mくらいあり，縁は汚泥で数cmの浅いところもある．

観察の概要

ゴイサギの泳ぐのを最初に確認したのは，1993年6月18日の午前6時から7時のあいだで，1羽の成鳥が泳いでいると，続いて1羽の幼鳥が水面に飛びこんで泳ぎはじめた．この幼鳥は，はじめマコ

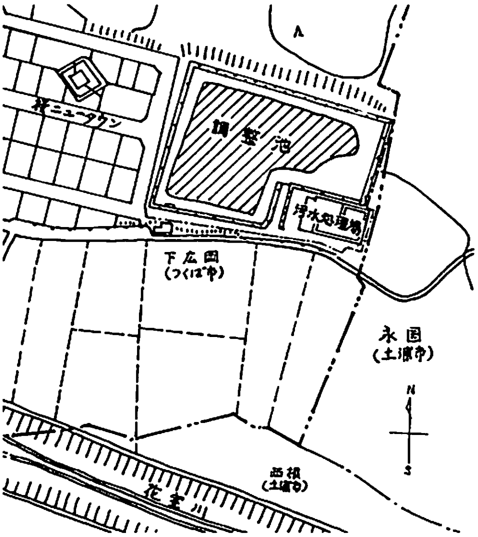

図1．調査地．

1993年12月26日受理

1．〒300 茨城県土浦市永国町203

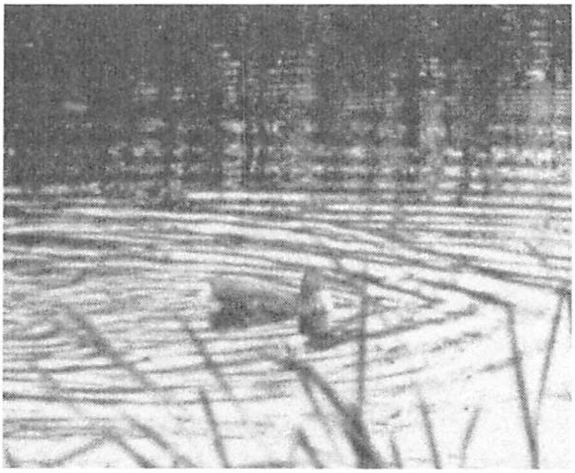

図2．泳いでいるゴイサギ．

モの茎にとまって獲物をねらっていたが，飛びこんだときに捕食をしたのかどうかは明らかでない．しかし，泳ぎはスムースであり，波紋を描きながら前進していた．泳ぎながら採食することもあるのかもしれない．翌19日にも午前5：00～7：40の観察のあいだに，1羽の幼鳥が泳ぐのを観察し，撮影に成功した（図2）．

19日の観察中もずっと，付近に3羽の成鳥と1羽の幼鳥がいたが，これらの鳥は時々移動することはあっても，水中に飛びこむことはなかった．6月20日（午前6：00～7：00）と21日（午前10：00～10：30）にも観察したが，20日は成鳥2羽と幼鳥3羽，21日は幼鳥2羽がマコモにとまっていただけで，遊泳はみられなかった．泳ぐのは非常にまれなことであるばかりでなく，特定の個体だけがみせる行動なのかもしれない．この疑問点は今後の観察で明らかにしたい．

謝　　辞

本報をまとめるにあたってご指導いただいた，日本野鳥の会研究センターの成末雅恵氏にお礼申し上げたい．

The swimming of Black-crowned Night Herons

Ryujo Kobayashi [1]

I observed that Black-crowned Night Herons *Nycticorax nycticorax* were swimming in a reservoir, located in Tsukuba City, Ibaraki Prefecture. In this reservoir, Herons usually dive into the water to catch food. After diving, three Herons swam in the open water; two on 18th and one on 19 June. This behavior is so rare that there are no other records of it in this species.

1. 203 Nagakunimachi, Tsuchiura-shi, 300